

市内農家の佐藤秀次さんがやまなしGAPの認証を受けました！

GAPとは農業生産の各工程で、作業などの記録、点検、評価を行い、生産の工程を改善していく取組で、この取組を広めるために県が始めた独自の認証制度「やまなしGAP」に、本市の認定農業者の佐藤秀次さんが、県内の野菜農家としては初めて認証されました。

消費者の食の安心・安全への関心の高まりや、東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会が選手村の食材の採用条件に国内外のGAP認証取得を挙げていることから、近年注目され始めています。

今回佐藤さんは、食品安全を目的とする取り組み、環境保全を目的とする取り組みなどのチェック項目について、現地での調査と有識者による審査を経て認証されました。



■写真右側が佐藤秀次さん

救命活動で都留市消防本部から表彰されました！



11月21日(火)、都留市消防本部から消防長表彰が贈られました。表彰を受けたのは、健康ランド&ホテル「スターらんど」に勤務する佐々木大地さん、中村博美さん、市内在住の佐藤亮太さん、小林拓馬(当日欠席)さん。

この4名の方々は、昨年6月にスターらんど内で発生した救急事案において、救急隊が到着するまでの間に、心肺蘇生法とAEDを使用して電気ショックを行い、その場で倒れた傷病者の命を救いました。贈呈式で重原消防長は「その場に居合わせた皆様が命のバトンを引き継ぎ、傷病者の社会復帰に大きく貢献しました。皆様一人ひとりの判断と勇気ある行動に拍手を送ります。」と感謝いたしました。

皆さん本当にありがとうございました！

東桂クラブAが6年ぶりの優勝の栄誉に輝きました！

第46回山日YBS杯ママさんバレーボール大会の決勝戦が11月22日(水)に行われ、決勝まで勝ち進んだ東桂クラブAが甲西大明をストレートで下し、6年ぶり10度目の優勝を果たしました。

決勝では、第1、2セットともジュニアにもつれ込む接戦となりましたが、鈴木房枝監督のもと、コーチ、スタッフともに一致団結して、エース平井理恵選手を軸に連取し、みごと優勝の栄誉に輝きました！

チームの皆さん、おめでとうございます！



都留市の人口

H29.12.1現在
 男 15,138人 (-17)
 女 15,797人 (-18)
 計 30,935人 (-35)
 世帯数 13,027世帯(-16)
 ※()内数字は、前月比

1月の納税

市県民税(第4期)
 国民健康保険税(第7期)
 介護保険料(第7期)
 後期高齢者医療保険料(第7期)

都留市民憲章

わたくしたち都留市民は
 ○健康で明るいまちにいたします。
 ○自然を愛し、美しいまちをつくりまします。
 ○文化都市にふさわしい豊かなまちを築きます。
 ○たのしく働き、活気ある産業のまちに育てまします。
 ○たがいに信じ、協力し、平和なまちをつくりまします。



市内で活躍する「人」・「団体」、市内の「出来事」などにスポットをあて、ご紹介するコーナーです。



『飲酒運転根絶作戦』始動！



年末交通事故防止県民運動の期間中の12月6日(水)、交通安全協力団体約20人が市役所ロビーに集合し、飲酒運転の機会が増える年末に向けて市内の飲食店や酒類販売店を訪問し、『飲酒運転禁止』『ハンドルキーパー推進』などを呼び掛けるキャンペーンを実施しました。

参加者は2班に分かれて、「利用客の飲酒運転防止にご協力ください」と、ポスターや来店者に配布するためのポケットティッシュ設置をお願いして歩きました。

今回は、上谷・下谷の30店舗に協力要請をしましたが、将来的には市内全店に向けて飲酒運転根絶キャンペーンをする予定です。

関口稔夫さん秋の叙勲を受け瑞宝小綬章を受賞！



つる四丁目の関口稔夫さんが、平成29年秋の叙勲で瑞宝小綬章を受けられました。

関口さんは甲府第一高等学校長として、『生徒と共に』をモットーに生徒と過ごす時間を大切に、『一人ひとりの生徒を大切にすること・文武両道の実現』を教育目標として、生徒の個性の尊重と、生涯学び続ける者としての人間の在り方・生き方を教え続けました。

また、退職後も都留市教育委員会委員を務め、本市の教育行政に携わり、地域教育の発展に尽力されました。

関口さんおめでとうございます！今後市の発展にご協力をよろしくお祈りします。

第6回都留リーダーサミットを開催しました！



11月16日(木)、6回目となる都留リーダーサミットが『つながり〜わたしたちの住む都留市〜』テーマとして開催されました。

各児童・生徒が本市の魅力を考え、まだ気づいていない本市の魅力について出し合い、自分たちに出発することは何かについて活発な話し合いがもたれ、多くの意見やアイデアが出されました。「地域の行事に積極的に参加する」「都留市の自然を自分たちの力で守っていく」「都留市の魅力を県外に発信する」など、本市をさらによくするために自分たちができる取り組みをまとめました。今後は、この取り組みを各学校に持ち帰り、実践していくこととします。皆さん、お疲れ様でした。